

=====

CAPS シリーズ 更新モジュールリリースのご連絡

=====

平素は、弊社パッケージをご利用いただきありがとうございます。
この度更新モジュールをリリースいたしましたのでご案内させていただきます。

////////// リ リ ー ス ノ ー ト //////////

対象パッケージ 総称 : CAPS P-QVIC
パッケージ名称詳細 : Version 1.5.0
管理番号 :
リリース日 : 2015/04/16
適用OS : RedHatEnterpriseLinux6.4(x64)(kernel 2.6.32-358.23.2)
出荷形態 : CD-ROM

変更内容一覧)

- ・CAPS P-QVIC Version1.5.0 となります。
- ・セキュリティ強化として、暗号アルゴリズム AES256bit に対応致しました。
- ・セキュリティ強化として、運用管理ユーティリティのログインユーザ管理を強化致しました。
- ・クラスタ対応として、DB コネクションの自動リカバリ機能を追加致しました。
- ・HSM として、payShield9000 に対応致しました。
- ・性能要件の向上として、オンラインオーソリ単位時間当たりの処理件数を 20 件/秒とします。
- ・運用管理ユーティリティにて、クレジット・中国銀聯・電子マネー取引に関する照会機能を追加致しました。
- ・iD・QP のマルチアクワイヤリングに対応致しました。

適用される修正モジュール)

全モジュールの入替が必要となります。

注意点その他)

◆動作環境

- (1) 本製品が動作する前提としてサーバに JRE(Java Runtime Environment)1.7.0.51 (64bit 版)の導入が必要となります。
- (2) 本製品は 64bit アプリケーションとして動作します。
- (3) 使用する DB は Oracle 12c R1 となります。
- (4) 対応するセンターは CAFIS センター、CARDNET センターとなります。
- (5) 単一加盟店のみの適用となります。(複数加盟店では使用できません)
- (6) DB テーブルレイアウトの変更に伴い、DB データの単純移行はできません。

////////////////////////////////////

本件に関するお問い合わせは、弊社パッケージサポートセンター まで
ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

以上